

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立ときわ園
(2) 指定管理者	所在地 津山市津山口 306 名 称 社会福祉法人 江原恵明会 代表者 理事長 江原秀国
(3) 公の施設の所管部署	環境福祉部社会福祉事務所高齢介護課
(4) 指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日
(5) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	71人（内 津山市 60人） 令和4年3月末現在
(2) 事業の内容	・養護老人ホーム ・老人短期入所 ・特定施設入居者生活介護

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 190,246千円 利用料金収入 129,516千円 指定管理料 3,400千円 自主事業収入 56,195千円 その他収入 1,135千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 192,803千円 主な支出 人件費 91,228千円 光熱水費 17,322千円 修繕・消耗品費等 5,847千円 委託料（施設管理） 28,445千円 負担金・公租公課 95千円 その他 49,864千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査の概要	コロナ禍の為、外部からの慰問やボランティア、外出行事の中止の中、工夫を凝らし気分転換が出来るよう努めた。また食事については、嗜好調査を行い日々の食事、行事食の改善に努めた。
(2) 指定管理者の自己評価	指定管理6年目となり、今年度の稼働率は94%で、入院や転所が多く稼働率の低下に繋がった。地域において様々な生活問題を抱える長期、短期利用の高齢者の受け入れを迅速に行った。また、介護度に応じた個別ケアにより質の高いサービスの提供を実施した。職員においては専門知識や意識を高めるよう各種内外部web研修への参加及び介護福祉士等、資格取得推進によりサービスの質の向上に努めた。コロナウイルス流行に伴い予防対策について重点的に実施し、施設内感染は他の感染症を含め未然に防ぐことが出来た。
(3) 市の評価	今年度は、新規入所者5名に対し、退所者12名で、入所者7名減となり稼働率が低下している。自治体が措置する中で入所となるため、施設空き情報を市町村と共有し入所増につなげていただきたい。 通常入所のみならず、緊急時の短期入所に対しても迅速かつ適切に対応が出来ており公立養護老人ホームの指定管理者として十分な能力を有し、適切な管理運営を行っている。 また、入所者一人ひとりに寄り添った処遇計画とその実施、従業員が働きやすい労働環境が心がけられている。

昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症拡大の中でも、専門知識習得のため web 研修に参加する等介護サービスの質向上に努めた点は評価できる。